



Peace Field Akeno

ピースフィールド明野



【ピース・フィールドプロジェクト】とは

イギリスの非営利団体 International Children's Football Alliance(ICFA) が毎年取り組むプロジェクトとして、スポーツを通じて、「PLAY することの本来の意義や価値」を子供たちに伝える教育活動をしており、戦場でのサッカーの舞台ベルギー・フランダース地方を「ピース・フィールド」として、世界各地のスポーツ施設と「ピース・フィールド宣言 (SDGs 宣言)」をし、提携交流活動を進めている。



1914年第一次世界大戦時、1800万人の人々が死傷し、600万人が亡くなり、英国軍とドイツ軍がベルギー・フランダース地域において戦いを繰り返して22万人の若者の命が失われました。クリスマスの日に双方が休戦してサッカーをしながら平和の時間を楽しんだ伝説が今も受けつなげております。この逸話に因んでベルギー・フランダース地域を「ピースフィールド」と認定されました。



2023年3月25日、北杜市の総合教育施設いこいの杜「コミュニティパーク」にて「ピースフィールド」認定式が行われました。国内の施設が選ばれたのは初めてとなり世界5大陸に62のスポーツ施設が認定され、「いこいの杜」が63番目の施設となりました。



世界各地のスポーツ施設と「ピース・フィールド宣言 (SDGs 宣言)」をし、提携交流活動を進めている。